

佐久穂町でプルーン「オータムキュート」の目揃え会が行われました。

令和3年9月24日（金）、佐久穂町において「オータムキュート」の目揃え会が開催されました。佐久地域はプルーンの産地として有名ですが、佐久穂町では収穫期が9月中旬の晩生品種である「オータムキュート」のブランド化に取り組んでおり、果実の重さ90g以上かつ糖度20度以上のものを「プレミアムオータムキュート『紫稀～SHIKI～』」としてPR活動をしています。

今回の目揃え会では、フルーツパーラーの新宿高野（東京都）への出荷にあたり、生産者同士で品質を確認する場となりました。町役場が主催し、出荷に関わる生産者6名が出席しました。

今年は春先の凍霜害やひょう害、お盆の豪雨などプルーンの生産にとって非常に厳しい年でしたが、生産者の努力により高品質の果実がつくられました。生産者からは、例年よりおいしく出来上がったとのことでした。

この他、一連のPR活動では佐久穂町民に向けたオータムキュートの紹介が行われる予定です。



目揃え会の様子とプレミアムオータムキュート「紫稀～SHIKI～」